

第 34 回

日本林学会中部支部大会

論 文 集

昭和 61 年 3 月

日本林学会中部支部

目 次

〔論文編〕

造林・立地

キガンピのさし木の発根に対するホルモン剤の種類と濃度について	1
福井短大 今井三千穂 篠原 敏一 渡辺 章	
ヒノキ天然林の更新 (I)	3
—落下種子量と稚苗の発生—	
林試木曾 荒井 国幸 仙石 鉄也 浜 武人	
数種の広葉樹の耐陰性について	7
長野林指 片倉 正行	
クロマツ幼樹の新梢成長 (I)	9
—頂芽と側芽の成長—	
名大農 永津 雅人	
クヌギ林の生長に関する生態生理学的研究 (VIII)	13
—栄養レベルをかえたクヌギ苗木の葉令ごとの光合成・呼吸速度—	
静大農 杉山 厚吉 角張 嘉孝 伊藤 忠夫	
クヌギ林の生長に関する生態生理学的研究 (IX)	15
—栄養レベルをかえたクヌギ苗木の蒸散について—	
静大農 杉山 厚吉 角張 嘉孝 伊藤 忠夫	

スギ針葉の冬季における変色について	17
	岐大農 織田 和久 大橋 英雄 安江 保民 岐阜高山事 田中 敏隆
枝打ちがアテの幹生長に及ぼす影響	21
	石川林経課 中野 敏夫
落葉広葉樹の葉の展開過程と幹肥大生長の季節性について	23
	岐大農 小見山 章 水崎貴久彦 井上 昭二
人工林の直径分布へのポアソン分布のあてはめ及びその定量間伐への応用 (I)	25
—直径分布へのあてはめのための基礎—	
	信大農 方 精雲 菅 誠
複層林施業に関する研究	29
—期待林床照度と間伐本数について—	
	名大農 北原 宣幸 弓場 讓
昭和 59 年 12 月末異常降雪によるスギ人工林の冠雪害	33
	福井総グセ 松田 正宏
ハイマツ群落の物質生産 (II)	37
—群落生長量—	
	名大農 梶本 卓也
御岳山・亜高山帯天然林の動態 (XVI)	41
—地上部現存量の分布—	
	岐大農 小見山 章
林地におけるリターフォール量及びその分解について (I)	43
—岐阜県吉城郡宮川村万波のブナ林におけるリターフォール量について—	
	岐大山開研 後藤 展哉 安藤 辰夫 鈴村 仁孝

カラマツ腐心病に関する研究 (I) 69 —カイメンタケ・ハナヒラタケの発生環境—	林試木會 仙石 鉄也 浜 武人
ヒノキの腐心病に関する研究 (I) 71 —坂下営林署管内における被害事例の調査—	林試木會 仙石 鉄也 荒井 国幸 浜 武人
ヒノキ漏脂性病害の発生要因の解明 (I) 73 —人為的に傷をつけたヒノキの樹脂の分泌状況—	林試木會 浜 武人
ヒノキ漏脂性病害の発生要因の解明 (II) 75 —人為的に枝を湾曲させた場合の材内部の変化—	林試木會 浜 武人
アカマツに寄生したカタカイガラムシ科の一種について 77	長野林指 小島耕一郎
カラマツヤツバキクイによるカラマツ立木への寄生について 79	長野林指 小島耕一郎 奥村 俊介
カラマツハラアカハバチに関する研究 (I) 81 —長野県における被害の実態—	林試木會 小沢 孝弘
昆虫寄生性線虫のネキリムシ防除に関する基礎試験 83	王子製紙KK亀山育種場 川崎 政治 原口 直人 柴田 勝
経営・林政・利用 (流通)	
森林環境に対する住民意識 (IV) 87 —男性型森林意識と女性型森林意識—	信大農 菅原 聡 五味 一人

森林環境に対する住民意識 (V)	89
—若年者型森林意識と高年者型森林意識—	
	信大農 菅原 聰 田中 義裕
カラマツの材質試験 (XXVI) 用材の品等区分 (4)	91
	信大農 重松 頼生
カラマツの材質試験 (XXVII) 用材の品等区分 (5)	95
	信大農 重松 頼生 石原 祥生
樹幹形の類似性と相異性	99
	名大農 長嶋 郁
2階常微分方程式による生長解析 (II)	101
—White Spruce (<i>Picea glauca</i> (Moench) Voss)の直径生長へのあてはめ—	
	名大農 吉本 敦 梅村 武夫
林分直径遷移のシュミレーションの1例 (II)	105
	名大農 徐 玉河 鈴木 太七
岐阜県におけるヒノキ造林の北限	107
—総括編—	
	岐阜寒林試 中垣 勇三 石原林材試 竹ノ下純一郎
シイタケ原木の林分収穫本数と林分構造との関係	109
	富山林試 長谷川幹夫
都市近郊林業地の現状	111
—大阪府河内長野市の事例分析—	
	岐大農 林 進 浦 寿明 江本 裕子
スギ丸太の流通構造	115
	岐大農 林 進 森 貞男

防災・利用・林産

土壌水の挙動と降雨条件の関係	119
名大農 田中 隆文	
表層土中の水の動き (III)	123
—土壌吸引圧について—	
名大農 飯田 修 田中 隆文	
林令の異なるスギ林地の団粒構造について	127
名大農 飯田 修 片岡 順 竹田 泰雄 愛知設楽事 横井 健二	
谷密度と崩壊危険地 (昭和 47 年西三河災害)	131
名大農 片岡 順 木村 和子	
傾斜変換帯における崩壊の発生状況に関する一考察	133
名大農 竹田 泰雄 静岡中遠事 清水 全	
大規模崩壊地の一調査事例	137
三重大農 本多 潔 日本工営㈱ 小俣新重郎	
長野市地附山地すべりについて	141
信大農 北澤 秋司 小野 裕	
コナラ小径原木のシイタケほだ化促進試験 (I)	145
—接種孔の深さと種駒と木質部含水率の推移—	
岐阜林セ 野中 隆雄 愛知林試 沢 章三 静岡林試 武藤 治彦	

〔講演編〕

造林・立地

異なる土壌で育苗したスギ苗木の活着	149
	富山林試 相浦 英春
スギ実生林における間伐5年経過後の胸高直径生長	151
	岐阜林セ 野々田三郎
スギの本数密度と年輪幅のバラツキについて	155
	岐阜林セ 川尻 秀樹 野々田三郎
荘川広葉樹総合試験林 (I)	157
一試験林の概要一	
	岐阜寒林試 中垣 勇三 水谷 和人 稲部 正徳
わが国における森林の葉量と物質生産	159
	信大理 只木 良也
ヒノキ心材色の林分内変動と林分間の差異	161
	岐阜林セ 野々田三郎 川尻 秀樹 中川 一
スギ精英樹クローンの樹幹形質について	163
	石原林材KK 竹ノ下純一郎
保 護	
EDB を含まない薬剤によるマツ材線虫病被害伐倒木の駆除効果	165
	静岡林試 藤下 章男
誘引剤に対するマツノマダラカミキリの誘引反応	169
一マーク虫の放虫後の動き一	
	岐阜林セ 野平 照雄 小川 知

松くい虫誘引剤で誘引捕獲された昆虫類 (I)	171
—カミキリムシ類—	
	岐阜林セ 野平 照雄 小川 知
松くい虫誘引剤で誘引捕獲された昆虫類 (II)	173
—ゾウムシ類—	
	岐阜林セ 野平 照雄 小川 知
経営・林政・利用 (流通)	
アラスカ国有林の森林レクリエーション管理に関する調査研究	175
	信大農 中村 健
長野県における残材等未利用資源量とその利用について	177
—昭和 58 年度木材生産量からの推定量とカラマツ材の生産予測—	
	原田 文夫
在来木造建築用製材の流通と品質	181
—大工・工務店を対象としたアンケート調査結果—	
	三重林技セ 上村 保
三重県内の小径木製材工場の実態	185
	三重林技セ 上村 保
防災・利用・林産	
リター層の保水機能について	189
	信大農 小野 裕 中野 秀章
林地土壌中における水の移動に関する基礎的研究	191
—けい光 X 線による土層位別の成分分析—	
	信大農 山村 烈也
索の衝撃張力に関する実験的研究	195
	信大農 井上 裕 農工大院 神野 忠広 信大農 鳥山 清美

木寄せ作業の作業時間を最小限にする木寄せ集積地点に関する基礎的研究197
静大農 沼田 邦彦

太陽熱を利用した簡易木材乾燥室の試作 199
三重林技セ 上村 保

林道路面水の排水工法に関する実験的研究 (VI)201
—模型実験による路面流出量について—

信大農 林 博道
堀内 照夫
黒谷 博美

シイタケほだ木の萌芽除去が辺材部の含有水分及び菌糸蔓延に及ぼす影響205
静岡林試 武藤 治彦

シイタケほだ木の浸漬水に対する水酸化カルシウムの施用が子実体発生に及ぼす影響207
静岡林試 武藤 治彦

シイタケの紫外線照射によるビタミンD₂含量の増加について209

静岡林試 武藤 治彦
静岡衛環セ 石川 雅章
山本 政利
増井 俊夫



松くい虫誘引剤で誘引捕獲された昆虫類 (III) (日林誌に投稿)
—キクイムシ類—

岐阜林セ 野平 照雄
小川 知

減反率の計算法 (印刷せず)

名大農 梅村 武夫